

新型コロナウイルス感染症にかかる 緊急アンケート調査（農業関係）

（令和4年7月度）

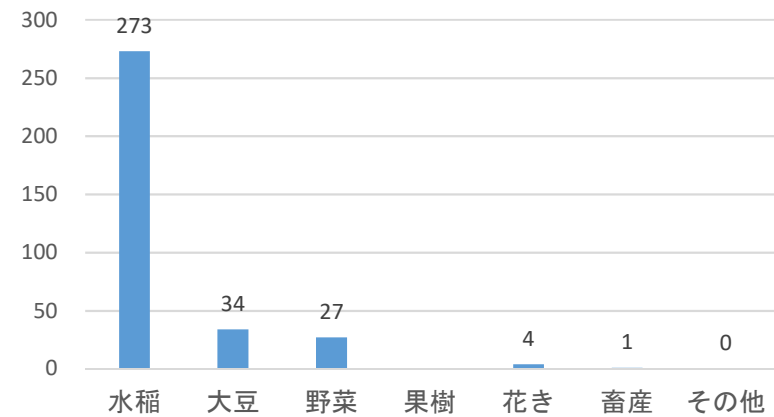
配布日： 令和4年7月13日

最終更新： 令和4年8月9日

○配布数と回答数

配布内訳	配布数	回収数	回収率
●経営ほ場面積1ha以上の農業者	964		
・ 燕地区	385		
・ 吉田地区	345		
・ 分水地区	234		
●水田1ha未満の園芸・畜産農家	13	275	28.1%
計	977		

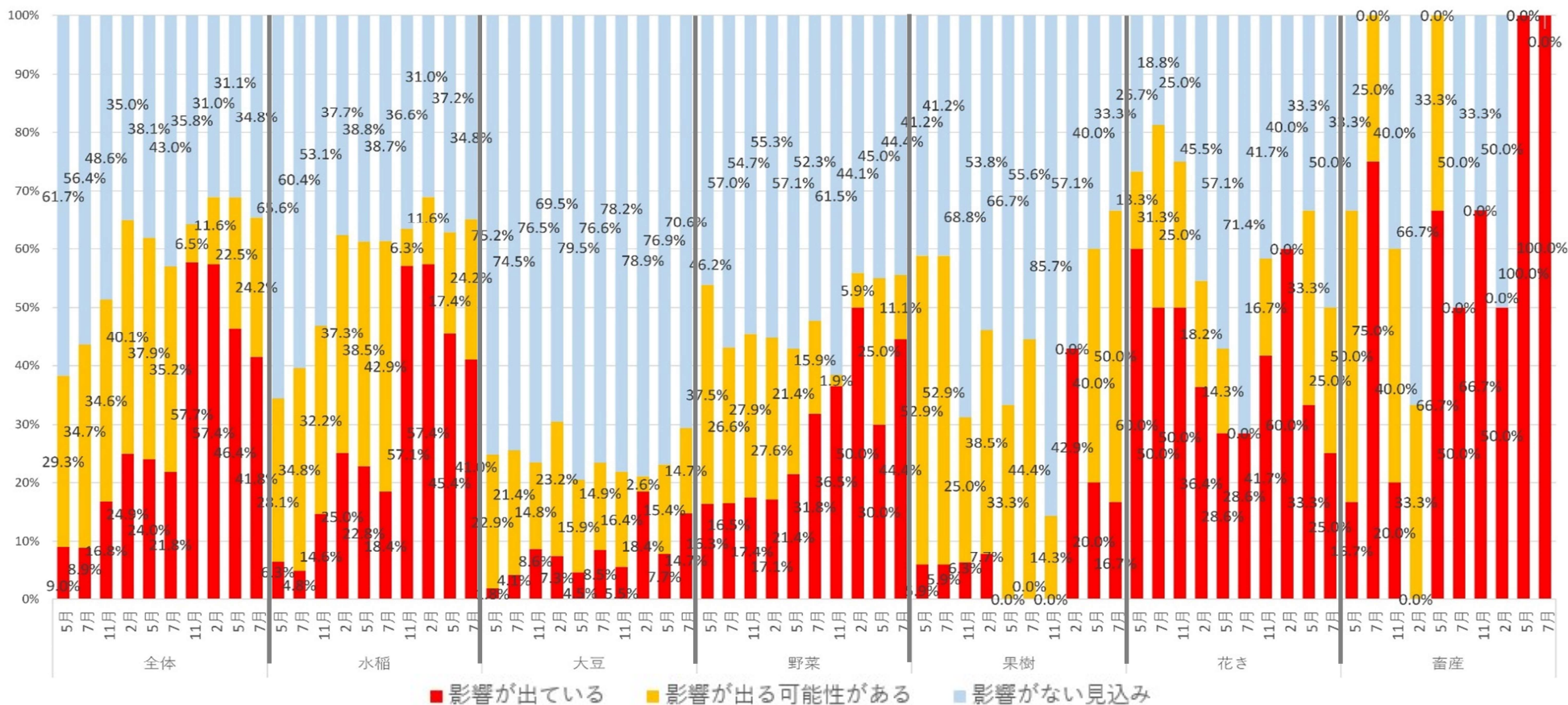
回答者の営農部門



複合営農により各部門の合計と回答数は一致しない

新型コロナウイルスによる市内農家への影響推移

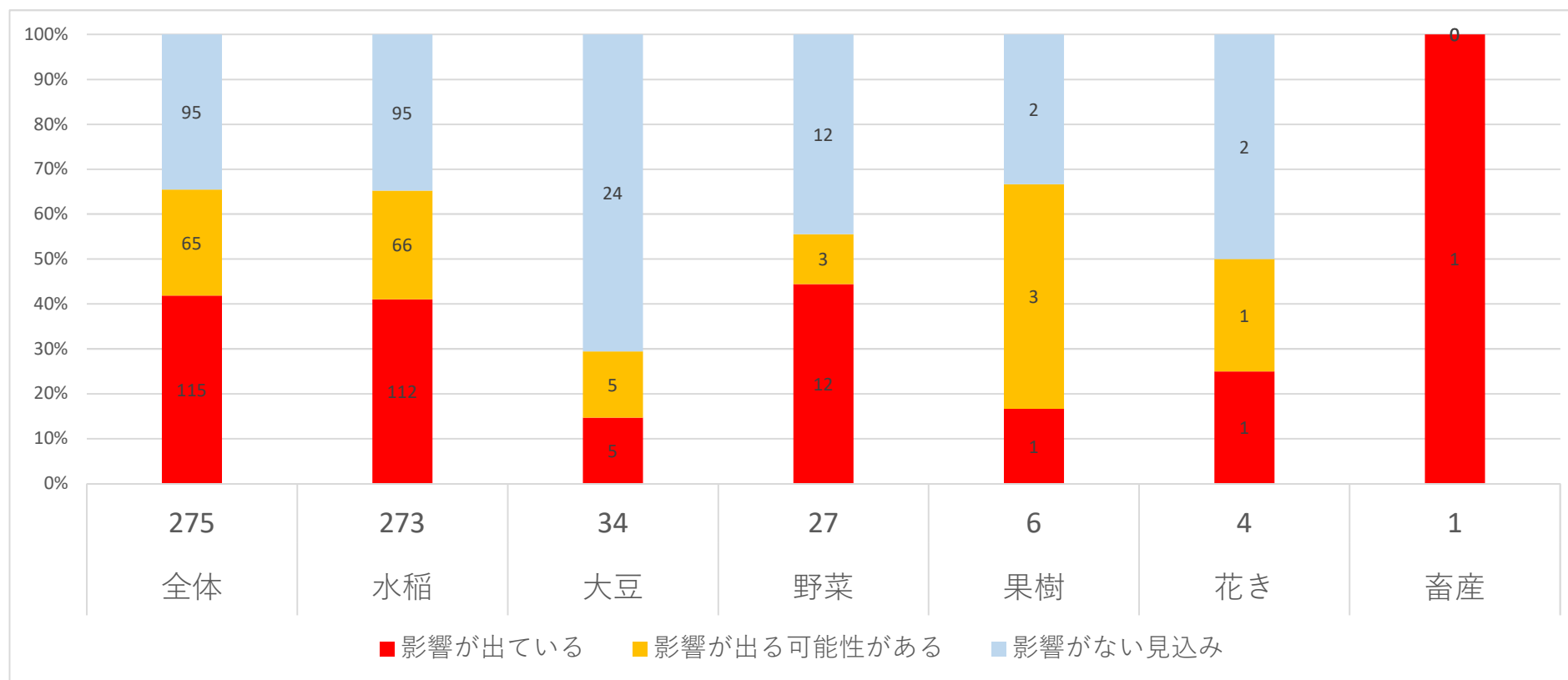
回収率＝{R2 5月:69% 7月:53% 11月:51% 2月:49% R3 5月:35% 7月:34% 11月:39% 2月:33% R4 5月:21% 7月:28%}



「影響が出ている」との回答が令和2年度中は徐々に増え、令和3年2月調査以降は24～25%程度でしたが、同年11月調査以降は58%と過去最高の数値となり、「影響が出る可能性がある」を含めると令和4年2月調査が69%と最も高い数値となりました。

令和4年5月調査以降は「影響が出ている」との回答は減少傾向にあります、しかし「影響が出る可能性がある」を含めると横ばいとなっています。また、資材等高騰などの影響があるものと考えられ、特に畜産では大きな影響が出ています。

【問1】 新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」)の感染拡大等により、ご自身の営農活動（販売）に影響はありましたか。

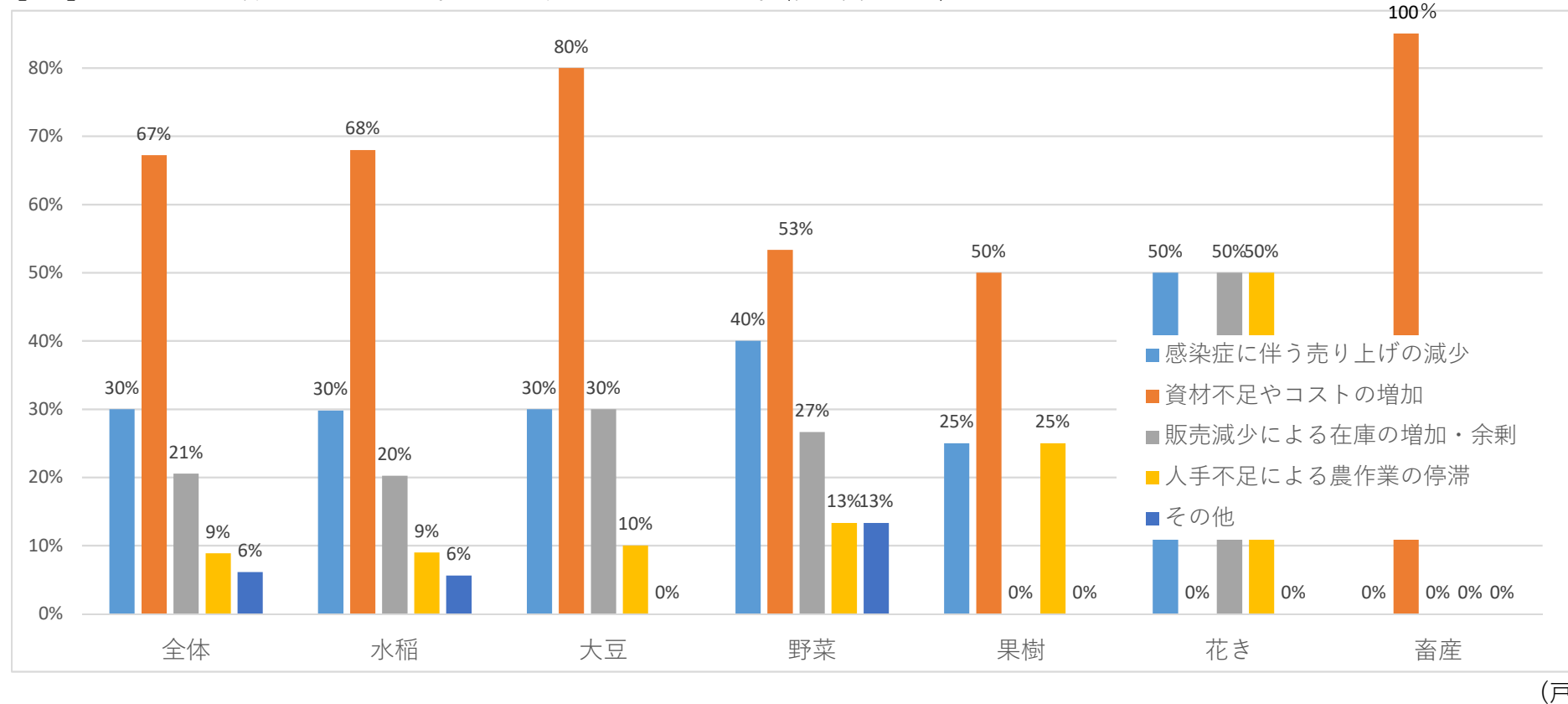


(戸)

	全体 275	水稲 273	大豆 34	野菜 27	果樹 6	花き 4	畜産 1
影響が出ている	115 (42%)	112 (41%)	5 (15%)	12 (44%)	1 (17%)	1	1 (100%)
影響が出る可能性がある	65 (24%)	66 (24%)	5 (15%)	3 (11%)	3 (50%)	1 (25%)	0 (0%)
影響がない見込み	95 (35%)	95 (35%)	24 (71%)	12 (44%)	2 (33%)	2 (50%)	0 (0%)

※複数の営農類型を選択した人が1つでも「影響が出ている」と回答した場合、「影響が出ている」で集計しています。

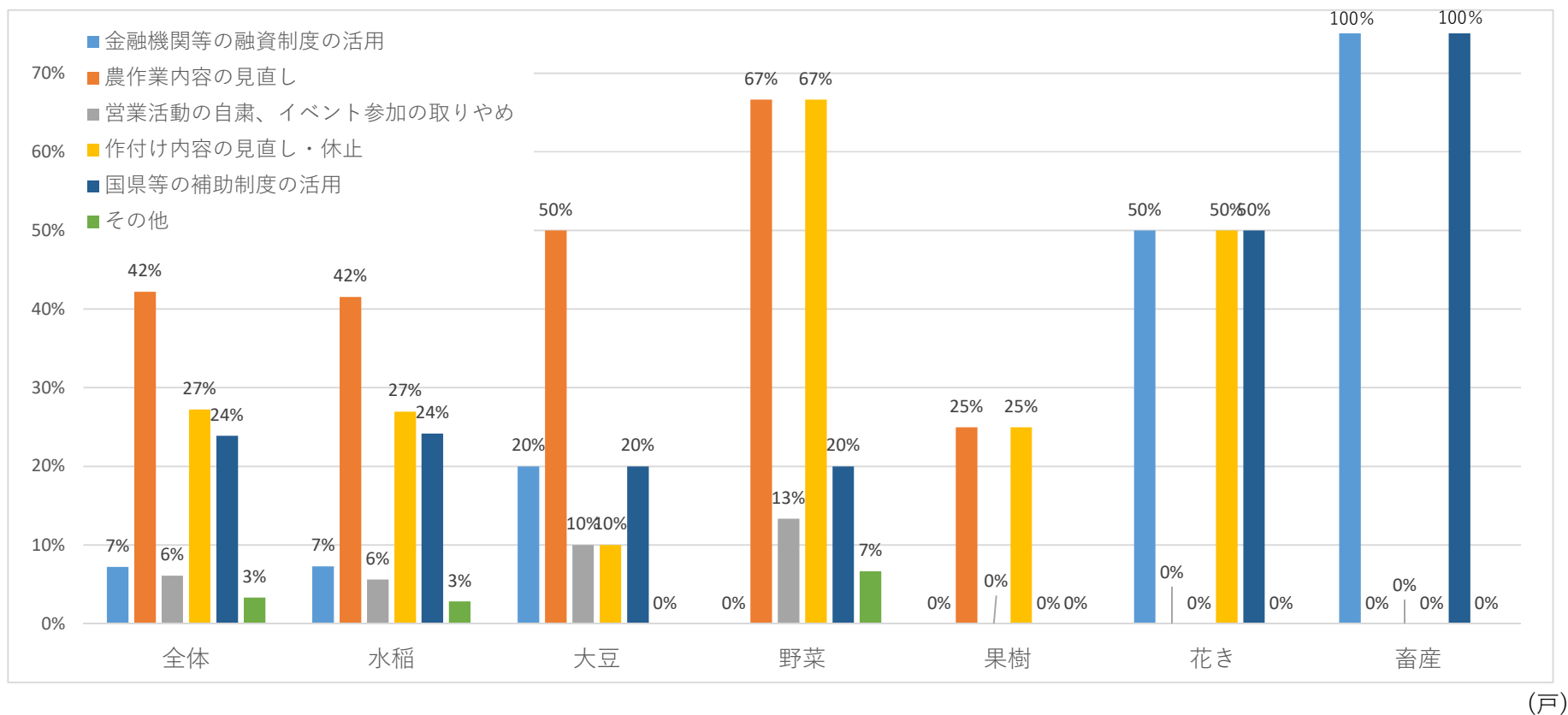
【問2】 どのような影響がありましたか。または今後見込まれますか。(複数回答可能)



	全体 180	水稻 178	大豆 10	野菜 15	果樹 4	花き 2	畜産 1
感染症に伴う売り上げの減少	54 (30%)	53 (30%)	3 (30%)	6 (40%)	1 (25%)	1 (50%)	0 (0%)
資材不足やコストの増加	121 (67%)	121 (68%)	8 (80%)	8 (53%)	2 (50%)	0	1 (100%)
販売減少による在庫の増加・余剰	37 (21%)	36 (20%)	3 (30%)	4 (27%)	0 (0%)	1 (50%)	0 (0%)
人手不足による農作業の停滞	16 (9%)	16 (9%)	1 (10%)	2 (13%)	1 (25%)	1 (50%)	0 (0%)
その他	11 (6%)	10 (6%)	0 (0%)	2 (13%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

※世界情勢の影響を受け、資材不足やコストの増加が全体で67%、大豆で80%、畜産で100%と、過去最高の数値となりました。

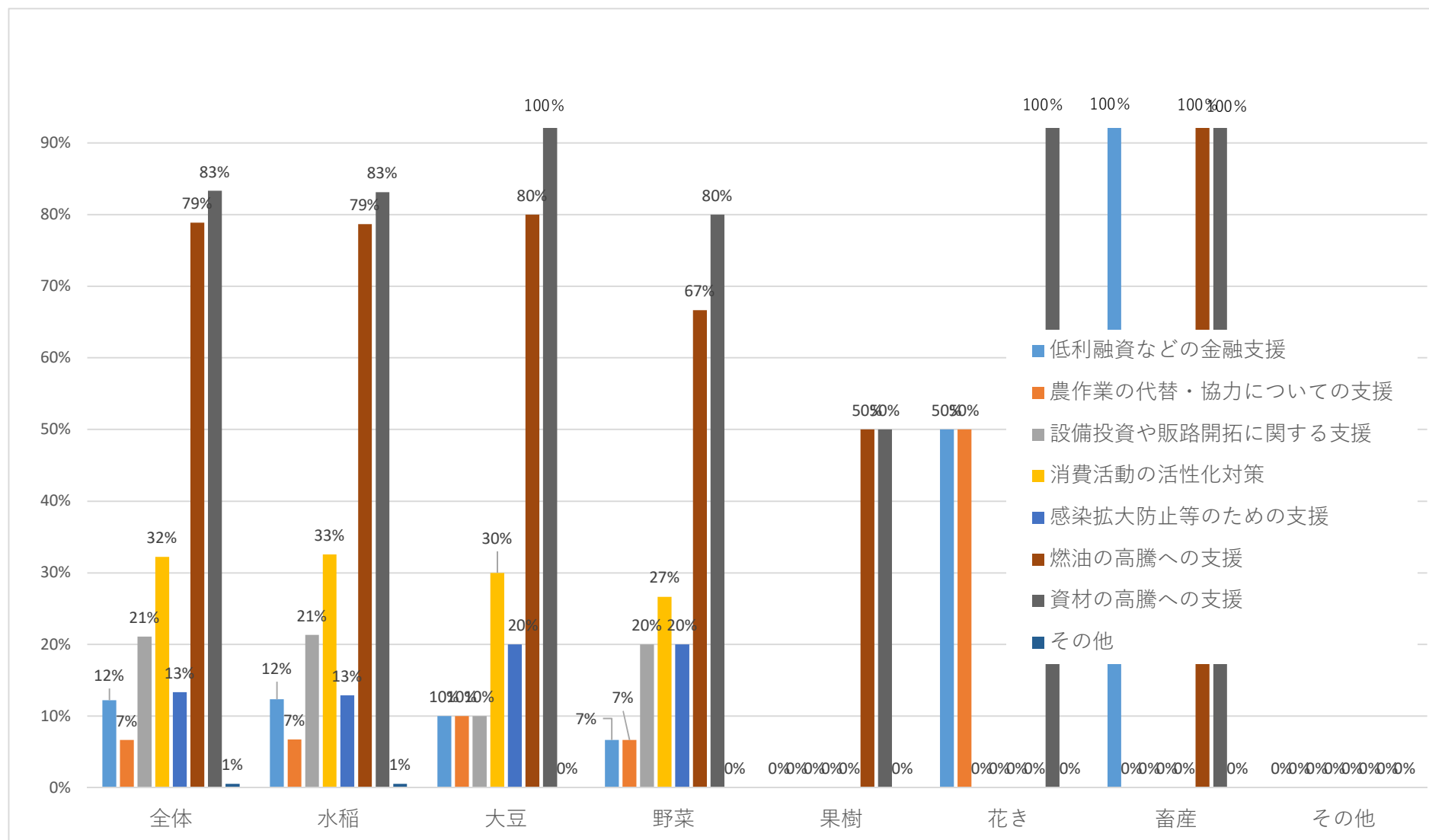
【問3】感染症の拡大により行った(または行う予定)対応等を教えてください。



	全体 180	水稻 178	大豆 10	野菜 15	果樹 4	花き 2	畜産 1
金融機関等の融資制度の活用	13 (7%)	13 (7%)	2 (20%)	0 (0%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (100%)
農作業内容の見直し	76 (42%)	74 (42%)	5 (50%)	10 (67%)	1 (25%)	0	0 (0%)
営業活動の自粛、イベント参加の取りやめ	11 (6%)	10 (6%)	1 (10%)	2 (13%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
作付け内容の見直し・休止	49 (27%)	48 (27%)	1 (10%)	10 (67%)	1 (25%)	1 (50%)	0 (0%)
国県等の補助制度の活用	43 (24%)	43 (24%)	2 (20%)	3 (20%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (100%)
その他	6 (3%)	5 (3%)	0 (0%)	1 (7%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

※前回調査と比べて、すべての項目で回答数が増加しました。農作業内容の見直しが全体で最も高いものの、42%となっています。

【問4】 感染症対策として行政（市・県・国）や関係機関、地域などに期待する支援策を教えてください。（複数回答可）



※前回項目を追加した「燃油の高騰への支援」が全体で79%、畜産で100%、「資材の高騰への支援」が全体で83%、大豆・花き・畜産で100%と過去最高の数値となりました。

※「消費活動の活性化対策」は32%となっており、令和4年2月調査時の53%以降減少傾向にあります。

【問4-続き】

(戸)

	全体 180	水稻 178	大豆 10	野菜 15	果樹 4	花き 2	畜産 1
低利融資などの金融支援	22 (12%)	22 (12%)	1 (10%)	1 (7%)	0 (0%)	1 (50%)	1 (100%)
農作業の代替・協力についての支援	12 (7%)	12 (7%)	1 (10%)	1 (7%)	0 (0%)	1 (50%)	0 (0%)
設備投資や販路開拓に関する支援	38 (21%)	38 (21%)	1 (10%)	3 (20%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
消費活動の活性化対策	58 (32%)	58 (33%)	3 (30%)	4 (27%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
感染拡大防止等のための支援	24 (13%)	23 (13%)	2 (20%)	3 (20%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
燃油の高騰への支援	142 (79%)	140 (79%)	8 (80%)	10 (67%)	2 (50%)	0 (0%)	1 (100%)
資材の高騰への支援	150 (83%)	148 (83%)	10 (100%)	12 (80%)	2 (50%)	2 (100%)	1 (100%)
その他	1 (1%)	1 (1%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)

その他記載抜粋

- ・米価下落対策
- ・資材高騰対策

【問5】 雇用者の状況(予定も含む)を教えてください。※雇用者がいる場合のみ (複数回答可)

